

## 「事業名:インターンシップ型農業・農村総合活性化戦略プロジェクト」

東京農業大学 連携市町村:浪江町

現地拠点:双葉郡浪江町 福島舞台ファーム株式会社(2階事務室)

### 事業のポイント

■2018年度から20年度にかけて、福島県浪江町の農業“新興”に向けた取り組みとして、就農拡大・スマート農業・6次産業化に向けた現地活動の実績から地域企業への就職者2名を輩出した。しかし、浪江町への町民の帰還意向は低く地域経済を再生させるには、更なる移住・定住などの人材定着が課題である。そこで本事業では、インターンシップ型の教育研究プログラムを実施し、地域企業等との連携による戦略的プロジェクトを展開し、農村地域活性化に取り組む。

### 人材育成目標

■福島県浪江町への新規就農および地域企業等への就職実績として、1年目は1名、2年目以降は2名の輩出を目標とし、5年間で9名の人材定着を目指す。また、浪江町の復興支援活動に参加し、将来的な交流人口・関係人口として期待できる大学生等を本学のみならず、首都圏の大学等と連携し、「復興支援サポーター」を年間20名育成する。

### 2021年度の活動内容

■本学の3キャンパス(世田谷・厚木・オホーツク)を基盤にして、浪江町、(株)舞台ファーム、地域企業と連携した新規就農や野生鳥獣害対策に向けた「特別インターンコース」「新規就農実践講座」を新たに実施し、地域への人材定着を目指す。

- ・大学生・町民向けの「復興浪江学」の他、「一般農業実習プログラムコース」「特別実習プロジェクトコース」を開講して教育・研究プログラムを構築し、首都圏大学との連携により、「復興支援サポーター」を育成する。
- ・新規就農・6次産業化支援プロジェクト(ペピーノ、小麦、エゴマ、景観樹木、花卉、担い手育成調査)を継続し、日本酒開発、地域食材を活用したレストラン企画を実施する。

### 取り組みによって得られる成果

- ・浪江町への交流人口・関係人口の増加 / 新規就農や地域企業等への人材定着
- ・復興農学会を構成する大学や自治体等との連携による課題解決 / 地域全体の活性化



本格的な農業インターン研修



浪江復興米の販売実習